

美原っ子のやくそく（児童用）

学校での過ごし方【学習】

- ①授業の開始、終了のときは元気よく挨拶・返事をします。
- ②学習で使う物以外は、持ってきません。持ち物には必ず記名します。（落書き・キーホルダー×）
- ③クロームブックは学習のために使用します。（設定変更×）
- ④学習用具（筆箱等）はシンプルで学習に適するものを使用します。箱型のものを推奨します。
（鉛筆 4～5本 赤青鉛筆 1本 名前ペン 定規 1枚 鉛筆削り×）

【生活】

- ① 元気よくあいさつをします。（友達、先生、来校者に）
- ② 正しい言葉づかいをします。相手の気持ちを考えた言葉を使いましょう。
- ③ 左むねに美原小の名札をつけます。
- ④ 時間を守ります。（チャイムと同時に授業を始めます。）
- ⑤ 2階のベランダに赤い旗がでているときは校庭では遊びません。
- ⑥ 給食の準備はマスクをして、静かに用意します。
- ⑦ 安全のために、長い髪はしばります。ヘアゴムはシンプルなものを使用する。
（髪飾り、カチューシャ、ヘアピンは体育等で危険なため使用不可。）
- ⑧落ち着いた身だしなみをします。（染髪、ライン刈り、パーマ等は望ましくありません。）
- ⑨室内では上着を脱ぎましょう。
- ⑩ネッククーラー、花粉症メガネ・目薬、リップクリーム（保湿クリーム）、貼るカイロ等は家の人に連絡帳で届け出てもらいます。イヤーマフは登下校のみ。
- ⑪水筒の中身は、水かお茶。夏の猛暑時はスポーツドリンク可。水筒は肩にかけて持ち運べるものとし、手で持ち運びをしない。

【安全】

- ① 校舎の中は、右側を歩きます。特別教室等へは、静かに並んで移動します。
- ② 別の階、他教室、特別教室は必要のない時は行きません。ベランダには絶対に出ません。
- ③ 安全のために、課外活動は学年帽子をかぶります。遊具では走ったり、飛び降りたりしません。
- ④ ボールけり遊びは、決められた時間に校庭の体育館側でします。（朝と10分休みは禁止）
なかよしタイム・・・1～3年生 昼休み・・・4～6年生

登校・下校のとき

- ① 通学路を通って、通学班で登校します。中央昇降口の前で解散します。（正門で解散しません。）
- ② 通学路を通って下校します。
- ③ 校門から昇降口までコンクリート道を通ります。学校には、8:00～8:15に入ります。
- ④ 登下校のときは、学年帽子をかぶります。

放課後・休みの日

- ① 学校に遊びに来た時には、食べ物や飲み物は持ってきません。（水筒はよい）
- ② 校庭には自転車を持ち入れません。（裏門自転車置き場に置きます）
- ③ 他学年の授業が終わるまで遊びに来ません。
- ④ 下校後、校舎には入りません。（忘れ物を取りに来ません。）
- ⑤ 「ふるさと」の放送が流れたら、帰宅します。（4月～9月 17:30 10月～3月 16:30）
- ⑥ 学区外には子どもだけでは行きません。子どもだけで、お金を持って遊びに行きません。



美原っ子のやくそく ～大切にしたいこと～



♡「美原っ子のやくそく」は、自主的・主体的に充実した学校生活を送るという観点から、みんなが学校生活および人間関係をより良く築くために、自ら考え守るものです。

学習の大前提



「学習にふさわしいですか？」

- ・学校は学習をする場所。
- ・自分の持ち物は自分で管理できるようにしましょう。
- ・落ち着いた生活のために、自分の持ち物はシンプルなものを使いましょう。
- ・学習に必要な物はない物はもって来ないようにしましょう。

生活の大前提



「友達と仲良く、楽しく生活するためには？」

- ・学校には、友達、先生、家の人、地域の方々などたくさんの方がいます。
- ・友達の気持ちを考えよう。友達を大切にすると、その友達も自分のことを大切にしてくれます。
- ・時と場所と場合に合わせたみだしなみを心掛けよう。
- ・「みだしなみ」と「おしゃれ」の違いを考えよう。
- ・時と場所と場合に合わせた「みだしなみ」を整えることは相手を大切にすることにもつながります。

安全の大前提



「自分と友達が安全、安心に生活するためには？」
「安全、安心に生活すると何がいの？」

- ・「命」は何よりも大切です。「命」が危険にさらされるとき、先生達は厳しく注意します。
- ・「命」を大切にするためには、どんな行動をすればよいか考えよう。
- ・まずは自分を大切にしましょう。自分を大切にすることは友達を大切にすることにつながります。
- ・おたがいの心も体も大切にしましょう。

自分たちできまを守り

よいよい美原小を作っていきましょう！